

政策・提言文書の作成

(演習)自分の図書館の「使命書」をつくろう -

日本博物館協会の「使命・計画作成の手引き」を参考にして

0. 進め方の説明

1. グループによる作業(発表質疑あわせて1人10分) 60分

各自宿題を順に報告し、それに対する質疑と意見交換。

宿題 自分の自治体の概況

自館の現状(施設、資料、職員、サービス、歴史等)

強みと弱みの分析結果

使命書に盛り込むキーワード

2. 各自の作業 - 使命書のたたき台をつくる 30分

盛り込む内容

- ・ 何のために存在しているのか(目的)
- ・ 誰のために存在しているのか(利用者)
- ・ どのような意義があるのか(存在理由・価値)
- ・ 何を達成しようとするのか(目標)
- ・ どのようなサービスをするのか(機能)

備えるべき要件

- ・ 独自の存在理由
- ・ 現代の社会で求められていること
- ・ 実用性
- ・ 簡潔で、わかりやすいことば

3. 発表(各グループ1名 1人5分) 30分

4. まとめ 10分